



**消防職員が熱い想いを言葉に乗せて発表！
第47回新潟県消防職員意見発表会を新潟市で開催！**

2月2日（金）に、新潟県消防長会（事務局 新潟市消防局 企画人事課）の主催により第47回新潟県消防職員意見発表会が開催されます。

本発表会は、消防業務の諸問題に関するより一層の知識の研さんや意識の高揚を図ることを目的として、県内各地区から推薦された消防職員が、業務に対する提言や取組むべき課題等について自由に発表するものです。

最優秀賞受賞者は、4月26日（金）新潟市において開催される、全国消防長会東北支部消防職員意見発表会に出場します。

新潟市消防局からは消防局総務課 赤松 駿助（あかまつ しゅんすけ）消防士長が新潟市代表として出場します。

つきましては、本発表会を取材のうえ、広く広報していただきたく、特段のご配慮をお願いいたします。



※令和4年度発表会

記

- 1 日 時 令和6年2月2日（金）午後2時30分から午後4時20分まで
（成績発表は、午後4時05分頃から）
- 2 場 所 新潟東映ホテル 2階「朱鷺の間」
新潟市中央区弁天2丁目1-6
- 3 発表者等 別紙のとおり
- 4 その他 取材いただける場合は2月1日（木）まで、下記担当あてご連絡くださいますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

新潟市消防局企画人事課企画係
担当 高橋
電話 025-288-3210（直通）

消防職員意見発表者及びテーマ

| 順番 | 所属消防本部 | 階級 | 氏名 | テーマ及び要旨 |
|----|----------|-------|--------|---|
| 1 | 村上市消防本部 | 消防士 | 佐藤 聡太 | 《コミュニケーション》 多方面でコミュニケーションを積極的にとることによって、消防吏員としての自覚を持ち、災害を未然に防ぐことにつながる取組について考察します。 |
| 2 | 長岡市消防本部 | 消防副士長 | 山岸 拓 | 《新・防災都市長岡～世代が生み出す創造～》 防災について共助の視点から、ジュニア世代及びシニア世代を中心に防災イベントを開催し、地域防災力を高めるものです。 |
| 3 | 小千谷市消防本部 | 消防士 | 長谷川 匠真 | 《新しい技術を消防に》 消防活動の中に AI（人工知能）を積極的に導入することにより、より安全で効率的な活動が可能になることを提案します。 |
| 4 | 見附市消防本部 | 消防士 | 田中 雅也 | 《逃さない、小さな変化》 高齢者の病気の前兆を見逃さない、また、火災要因を未然に防止するため、地域コミュニティを活用した催しを提案します。 |
| 5 | 佐渡市消防本部 | 消防士 | 小野 稔彦 | 《未来につなげるデジタル化》 ペーパーレス化の進まない消防事務についての課題と改善点について、未来を担う消防士のために提言します。 |
| 6 | 上越地域消防局 | 消防士長 | 野口 智也 | 《心の声は聞こえますか》 自分だけに聞こえる心の声。無視しがちなその声に耳を傾けるきっかけとして、AI 技術を活用した親しみやすい方法を発表します。 |
| 7 | 新潟市消防局 | 消防士長 | 赤松 駿助 | 《物語の力で変える 救急の未来》 小学校の教科書に救急車にまつわる物語を掲載し、小学生に救急車の使い方を考えてもらい、将来に向けて救急車の適正利用に繋がります。 |
| 8 | 阿賀町消防本部 | 消防士長 | 渡部 祐介 | 《育児休業を経験して》 当消防本部において、初めて男性職員が育児休業を取得し、その期間を経験して感じた事、問題点について意見発表する。 |
| 9 | 阿賀野市消防本部 | 消防士 | 吉田 大弥 | 《DX 人材を全国の消防に》 デジタル化の波が押し寄せる昨今、消防行政におけるデジタル格差、地域間格差を解消するべく提案します。 |
| 10 | 加茂地域消防本部 | 消防副士長 | 名古屋 佑市 | 《雑務の中に学びあり》 雑務といわれる仕事の中にも、安全確実な現場活動に繋がる役割があると考え、若手職員へのより良い指導方法について発表します。 |

意見発表者プロフィール

- 1 消防士 **佐藤 聡太**
(村上市消防本部)



さとう そうた
平成28年4月に消防士を拝命。現在は消防署朝日分署に勤務し消防隊員・救急隊員として現場の第一線で活躍しています。仕事に対する情熱と責任感のある職員で、何事も前向きに取り組み、先輩職員への指導を熱心に行い、上司・同僚からの信頼も厚く将来を期待されています。

- 6 消防士長 **野口 智也**
(上越地域消防局)



のぐち ともや
平成26年4月に消防士を拝命。現在は高度化学消防隊員としてドラゴンハイパー・コマンドユニット中核車両の操作を専門に担うほか、署の庶務担当としてもその才を発揮し日夜業務に取り組んでいます。どんな仕事にも、さわやかな笑顔で誠実かつ確実にこなす姿勢は、誰からも信頼が厚く、将来を囑望される職員です。

- 2 消防副士長 **山岸 拓**
(長岡市消防本部)



やまぎし たく
平成31年に消防士を拝命し、明朗快活な性格で責任感が強く、何事にも真摯に向き合う姿勢は、上司からの信頼も厚く、先輩職員の良き模範となっています。現在は、救急救命士の資格を持ちながら救助隊として活躍しており、将来を有望視された期待の若手職員です。

- 7 消防士長 **赤松 駿助**
(新潟市消防局)



あかまつ しゅんすけ
平成26年に消防士を拝命し、主に消防隊で現場を経験した後、令和4年に消防士長に昇任し、現在の総務課経理係に異動しました。人件費担当として給与支払業務などに対応するほか、被服の改善に向けて業務に励んでいます。家庭では1児の父親として日々の子育てに奮闘し、公私ともに充実している職員です。

- 3 消防士 **長谷川 匠真**
(小千谷市消防本部)



はせがわ たくま
平成28年に消防職員に採用され、現在は総務課庶務係で勤務しています。災害現場では消防隊員や救助隊員として活動しており、知識や技術に優れ、現活動でも沈着冷静に対応していることから、上司や同僚からの信頼も厚く、将来有望な職員です。

- 8 消防士長 **渡部 祐介**
(阿賀町消防本部)



わたなべ ゆうすけ
渡部さんは、消防士を拝命し11年。兼務隊として消防・救助活動はもちろん救急救命士として人命救助魂を胸に、最前線で活躍しています。また、真面目で温厚な性格で職員からの信頼が厚く、予防業務に対しても熱心に取り組んでいます。家庭では1児の父として育児に忙しいも、充実した毎日を送っています。

- 4 消防士 **田中 雅也**
(見附市消防本部)



たなか まさや
平成31年4月に消防士を拝命。以後、警防課、予防課に配属され現在に至ります。予防課では、主に火災予防業務に注力し火災死者撲滅をテーマに掲げ職務にあたりました。また、令和2年から救急隊員として救急現場に出場し救命活動を行っています。

- 9 消防士 **吉田 大弥**
(阿賀野市消防本部)



よしだ ひろや
平成27年に消防士を拝命。現在は救助隊員として災害現場の最前線で人命救助を行っており、そのための知識や技術の習得、体力の練磨に熱心に取り組んでいます。休日には野球や釣りを楽しむ行動派。日常の業務でも積極的に発言をする前向きな姿勢で上司や同僚から期待と信頼を集める好青年です。テーマは「DX人材を全国の消防に」、それではどうぞ。

- 5 消防士 **小野 稔彦**
(佐渡市消防本部)



おの としひこ
平成30年4月1日付けで、佐渡市消防本部に消防士として拝命以来6年、現在は危険物係として施設を安全に使用するべく法律等に向き合っています。一方で、救助隊員として過酷な現場にも活動し続けるために体を鍛えており、市内のみだけでなく県内外のスポーツ大会にも積極的に参加しています。

- 10 消防副士長 **名古屋 佑市**
(加茂地域消防本部)



なごや ゆういち
平成20年4月に消防士を拝命し、予防係員として積極的に業務に取り組むとともに、消防隊及び救助隊としても災害現場の第一線で活躍しています。性格はやさしく温厚で、何事にも落ち着き対応するため、職員の信頼も厚く、先輩への指導についても一つ一つ丁寧に対応し、非常に頼もしく、将来を囑望される職員です。